

---

**FUNDINNOと岡三証券、資本業務提携を強化**  
**「FUNDINNO PLUS+」を通じた未上場株式投資の機会を拡大**  
～岡三証券のPB部との連携により、未上場市場の民主化とスタートアップ成長支援を加速～

---

株式会社FUNDINNO(本社:東京都港区、代表:柴原 祐喜/大浦 学、第一種金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2957号、以下「当社」)は、岡三証券株式会社(本店:東京都中央区、取締役社長:池田 嘉宏、以下「岡三証券」)との資本業務提携における連携を一段と強化することに合意し、未上場企業への資金供給支援および投資家への新たな投資機会の提供を促進するための覚書を締結いたしました。

今回の連携強化により、両社の強みを融合させ、日本のスタートアップ・エコシステムの発展にさらなる寄与を目指します。



■ 本件の背景と目的

当社と岡三証券は、2022年3月の資本業務提携以来、相互の知見やネットワークを活かし、国内未上場企業への資金供給円滑化に向けた協業を推進してまいりました。

昨今、政府が進める「スタートアップ育成5か年計画」を背景に、未上場企業の資金調達ニーズは大規模化・多様化しています。一方で投資家側においても、伝統的な資産(上場株式・債券等)に加え、オルタナティブ資産としての「未上場株式」への投資意欲が急速に高まっており、ポートフォリオの多様化を求める声が増加しています。こうした市場環境の変化に迅速に対応するために、これまでの協業体制を抜本的に強化することで合意いたしました。

■ 具体的な取り組みの内容

以下の取り組みを順次開始・展開いたします。

・「**FUNDINNO PLUS+**」を通じた投資機会の提供

岡三証券のプライベートバンキング(PB)部のお客様に対し、大型資金調達に特化した「**FUNDINNO PLUS+**」ならびに「**FUNDINNO MARKET PLUS+**」※を紹介する枠組みを構築します。これにより、特定投資家向け銘柄制度(J-Ships)等を活用した、厳選された未上場企業への投資機会をご案内いたします。

※FUNDINNO、プロ向け未上場株式のセカンダリー取引所「**FUNDINNO MARKET PLUS+**」を開始。  
(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021941.html>)

・ソーシング(案件発掘)における連携

将来的には、岡三証券の広範な法人顧客ネットワークから、成長性の高い未上場企業の紹介を受け、当社にて案件化を行う取り組みを強化します。

当社は今後も「フェアに挑戦できる、未来を創る。」というビジョンのもと、資金調達支援および株主管理SaaSを通じた成長支援を行い、流通取引総額(GMV)の拡大を通じて企業価値の向上に努めて参ります。

■ 株式会社FUNDINNOについて

当社のプラットフォームは、未上場株式市場へ個人がアクセスできる仕組みを実装し、次世代産業の成長に不可欠なリスクマネー供給の拡大に取り組んでいます。



**フェアに挑戦できる、未来を創る。**

私たちはこの10年間、  
未上場企業にとっては荒野である我が国で、未上場株式の民主化に挑み続けてきました。  
約250人の株主とたくさんの仲間たちの情熱と共に。  
一部のプロだけが行っていた未上場株式への投資の門戸を開き、  
誰もが未来の成長企業を応援できる仕組みを創るために。  
本日から、FUNDINNOの新しい挑戦が始まります。

 **FUNDINNO** 2025年12月5日  
東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。

<株式会社FUNDINNO>

所在地：東京都港区芝五丁目29番11号

代表取締役：柴原 祐喜／大浦 学

設立：2015年11月26日

第一種金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2957号

加入協会：日本証券業協会

URL：<https://corp.fundinno.com>

提供サービス：

FUNDINNO、FUNDINNO PLUS+、FUNDOOR、FUNDINNO GROWTH、FUNDINNO MARKET、FUNDINNO MARKET PLUS+

<手数料等及びリスク情報について>

当社のサービスにおける取扱商品の手数料及びリスク等は、当社のホームページで表示しております「重要事項説明書（<https://fundinno.com/disclosure>）」の内容と、プロジェクト毎の契約締結前交付書面の内容をご確認ください。投資にあたっては、お客様ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

ご注意：本報道発表文は、当社のサービスや実績を一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。